

人吉市デジタル田園都市構想総合戦略事業 外部評価シート集計①

事業① 人吉市デジタル田園都市構想総合戦略に関する事業（全体）

事業評価（どれか1つに○）

項 目	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
地方創生に非常に効果があった				○	○
地方創生に相当程度効果があった			○		
地方創生に効果があった	○	○			
地方創生に効果がなかった					

今後の方向性（どれか1つに○）

項 目	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
事業が効果的であったので発展させるべきである				○	○
事業を効果的にするために改善するべきである	○		○		
事業の効果が出てくるので継続するべきである		○			
事業の効果が出ないので中止すべきである					

自由意見（良かった点や改善策等があれば記載してください）

○市役所職員をはじめ、プロジェクトにご参画いただいた皆様のご尽力については十分に理解しており、深く感謝申し上げます。しかしながら、社会の変化が一層激しく、人口減少も加速するなか、従来の事業を踏襲するだけでは地方創生の実現は難しく、新たな取り組みや発想が求められていると考えます。特に「仕事をつくること」に関しては、単なる雇用創出というよりも、①地元企業の人手不足をいかに解消し、生産性を向上させるか、②若者の希望する仕事とのミスマッチをどのように解消するか、③県北地域との賃金格差をどのように是正するか——この三点に焦点を当てるべきだと考えます。現行の施策においては、従来から多くの自治体を実施してきた「雇用を増やす」という従来型の施策にとどまっているものが多く、人吉市が直面している課題を十分に解決できていないように思われます。また、「きじうまコイン」については、人吉市の地域活性化にとって必ずしも有効とはいえないと考えます。地域外から資金を呼び込み、域内経済を潤すという観点に立てば、世界中で利用可能なクレジットカード等を利用できる施設を増やす方が、より効果的であると思います。そのような取り組みにこそ、人吉市の優秀な職員の貴重なマンパワーを注ぐべきであり、人口が減少し続けるなかで「地域内通貨のみで域内を循環させて活性化を図る」という発想には限界があるのではないのでしょうか。実際に、人吉市職員や導入企業の社員の方々のどの程度が日常的に利用されているのか、その利用率も決して高くはないと推察します。そうであれば、勇気をもって撤退し、前述の課題解決に寄与する施策へと舵を切るべきだと考えます。

○すぐには効果は出ないと思うので、改善する所は改善し、継続していくことが重要と考えます。

○著しい人口減少および5年前の豪雨災害など、取り巻く環境が非常に厳しい中、多くの分野にわたる施策のひとつひとつに真摯に取り組まれています。人吉市役所職員の皆様のご負担も大きいと思いますが、人吉市の未来のために、これからも継続・発展させていただきたいと思います。私どもも、地域に店舗を構える金融機関として、当事者意識をもって施策により深く関わらなければならないと思いました。

○産業や自治体運営の持続化のためにも社会増加数のマイナスは深刻と捉える。社会増を実現している地域に学び、Uターン、Iターン、企業い点の受入等、全庁的な取組が必要だと思います。

○人吉市の発展に貢献できるよう、今後もよろしくお願いいたします。

※原文のまま記載

人吉市デジタル田園都市構想総合戦略事業 外部評価シート集計②

事業② 人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト

事業評価（どれか1つに○）

項 目	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
地方創生に非常に効果があった			○	○	○
地方創生に相当程度効果があった	○				
地方創生に効果があった		○			
地方創生に効果がなかった					

今後の方向性（どれか1つに○）

項 目	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
事業が効果的であったので発展させるべきである			○		○
事業を効果的にするために改善するべきである	○				
事業の効果が出てくるので継続するべきである		○		○	
事業の効果が出ないので中止すべきである					

自由意見（良かった点や改善策等があれば記載してください）

○地域連携DMOにおいても、数多くの事業が展開されておりますが、個々の施策が十分に連携していないため、全体としてのインパクトに欠けている印象を受けました。観光産業が人吉の主要産業の一つであることを踏まえれば、「人吉といえば○○」と域外の方々が即答できるようなキャッチコピーを策定し、それを普及させる戦略的な施策が必要です。事業の選択と集中こそが、今後の人吉市にとって重要な課題であると考えます。

○社会減の地域において、観光による滞留人口の増加は必要です。競争が激化しているので、独自資源を活かした取組は正解だと思います。

※原文のまま記載